

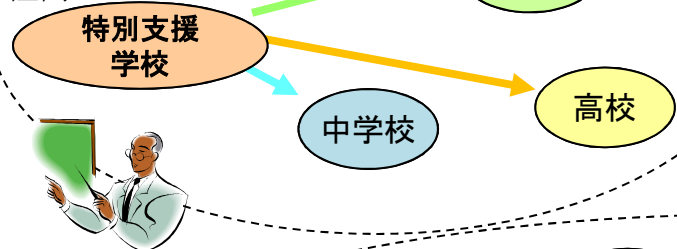
特別支援学校機能強化モデル事業(特別支援学校のセンター的機能充実事業)

【目的】特別支援学校において外部人材(ST、OT、PT、心理学の専門家等)の配置・活用や専門性向上のための研修等を実施し、特別支援学校の専門性の向上を図るとともに、地域内の小・中学校等に対するセンター的機能を充実させる

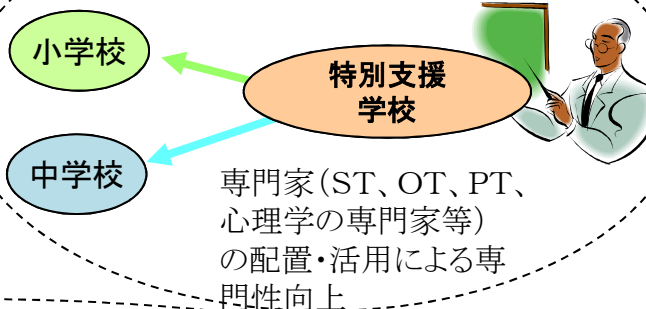
推進地域

専門家(ST、OT、PT、心理学の専門家等)の配置・活用による専門性向上

センター的機能の充実

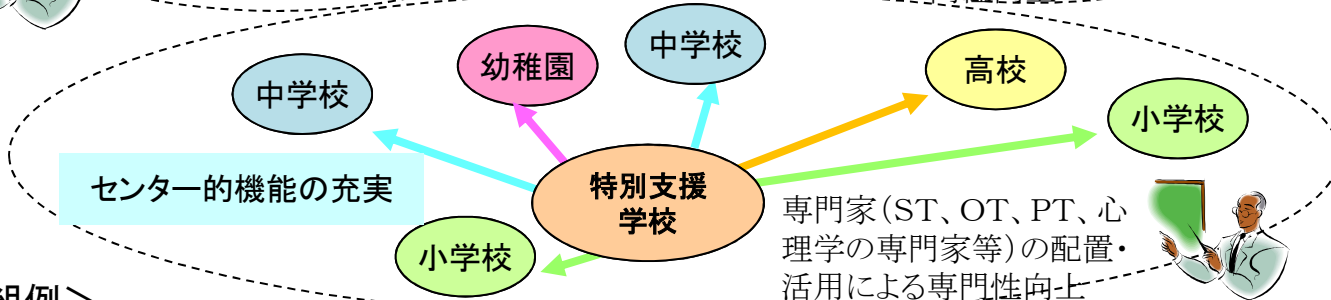


センター的機能の充実



専門家(ST、OT、PT、心理学の専門家等)の配置・活用による専門性向上

センター的機能の充実



専門家(ST、OT、PT、心理学の専門家等)の配置・活用による専門性向上

<取組例>

特別支援学校としての専門性を強化

- 特別支援学校において外部人材(ST、OT、PT、心理学の専門家等)を配置・活用。
- 自立活動、キャリア教育・職業訓練、ICT・AT活用等の専門性向上のための研修を実施。

特別支援学校間での役割分担

- 特別支援学校間でネットワークを構築し、各特別支援学校の役割を地域別や機能別に分担する。

地域内の小・中学校等の支援

- 外部人材を地域内の小・中学校等へ派遣するなど地域内の学校に対する特別支援学校のセンター的機能を充実させる。

地域の取組を総合的に支援

(都道府県・指定都市教育委員会等)

委託

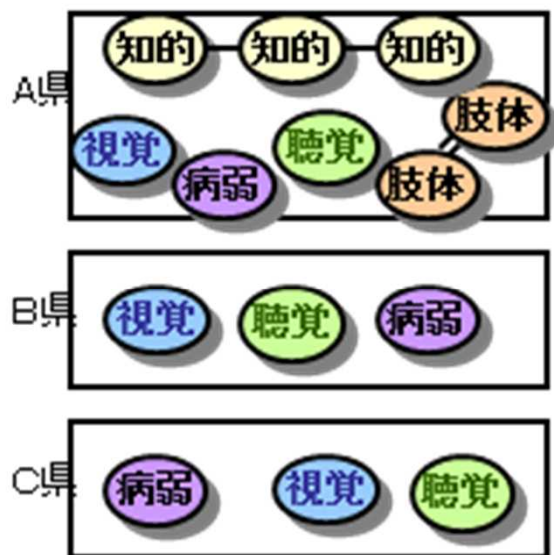
文部科学省

特別支援学校機能強化モデル事業(特別支援学校のネットワーク構築事業)

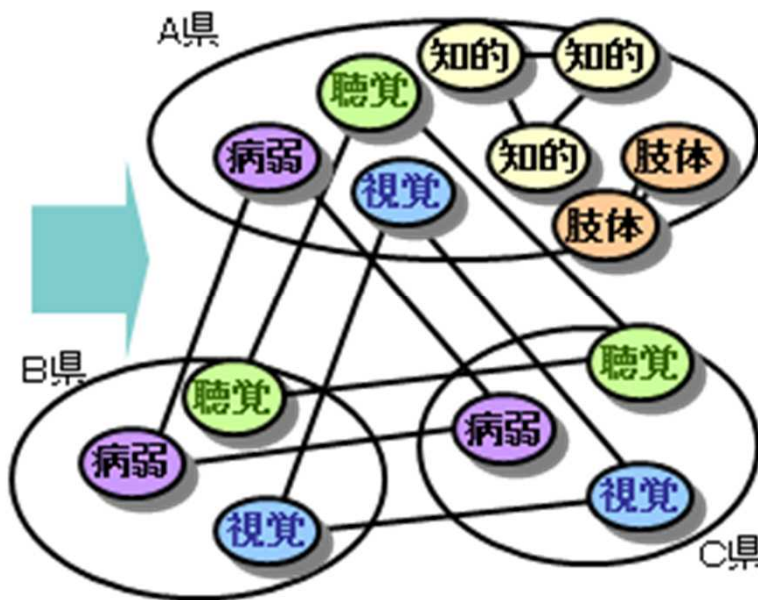
【目的】視覚障害、聴覚障害、病弱・身体虚弱等について、各県ごとの教育資源が少数しか存在しないことから、広域的な取組を促すことにより、体制整備を促進する。また、広域的な取組により、キャリア教育・職業教育、ICT・AT(アシスティブ・テクノロジー)活用など、今日的課題に対応するための専門性の向上を図る。

推進地域

各県で機能が拡散



広域的な役割分担



(主な取り組み)

- 各県の枠を超えたネットワークの構築
- 広域特別支援学校ネットワーク会議の設置
- 特別支援教育全体の専門性の向上 (キャリア教育・職業教育、ICT・AT活用など)

地域の取組を
総合的に支援

(都道府県・指定都
市教育委員会等)

委託

文部科学省